

リバゼブ配合錠 LD、リバゼブ配合錠 HD

【この薬は？】

販売名	リバゼブ配合錠LD LIVAZEBE Combination Tab. LD	リバゼブ配合錠HD LIVAZEBE Combination Tab. HD
一般名	ピタバスタチンカルシウム水和物／エゼチミブ Pitavastatin Calcium Hydrate/Ezetimibe	
含有量 (1錠中)	ピタバスタチンカルシウム／ エゼチミブとして 2.0mg /10.0mg	ピタバスタチンカルシウム／ エゼチミブとして 4.0mg /10.0mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、HMG-CoA 還元酵素阻害剤と小腸コレステロールトランスポーター阻害剤を含む高脂血症用剤です。
- ・この薬はコレステロールの生合成に関わる HMG-CoA 還元酵素を阻害することおよび小腸でのコレステロールや植物ステロールの吸収を阻害することにより、血液中のコレステロールを低下させます。
- ・次の病気の人に処方されます。

高コレステロール血症

家族性高コレステロール血症

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・ 過去にリバゼブ配合錠 LD/HD に含まれる成分で過敏症のあった人
- ・ 肝臓に重篤な障害のある人、胆道閉塞のある人
- ・ シクロスポリンを使用している人
- ・ 妊婦または妊娠している可能性がある人および授乳中の人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・ 糖尿病の人
- ・ 横紋筋融解症があらわれやすいとの報告がある以下の人
 - ・ 甲状腺機能低下症の人
 - ・ 遺伝性の筋疾患（筋ジストロフィーなど）の人、血縁関係のある人の中に遺伝性の筋疾患（筋ジストロフィーなど）の人がいる人
 - ・ 過去に薬剤性の筋障害になった人
 - ・ アルコール中毒の人
- ・ 腎臓の機能に関する臨床検査値に異常が認められる人
- ・ 腎臓に障害のある人、または過去に腎臓に障害があった人
- ・ 肝機能に中等度の障害のある人
- ・ 肝臓に障害のある人、または過去に肝臓に障害があった人
- ・ 重症筋無力症の人、または過去に重症筋無力症のあった人

○この薬には併用してはいけない薬[シクロスポリン（サンディミュン、ネオーラル）]や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	リバゼブ配合錠LD リバゼブ配合錠HD
一回量	1錠
飲む回数	1日1回 食後

●どのように飲むか？

- ・ コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

- ・ 決して2回分を一度に飲まないでください。
- ・ 飲み忘れた場合は、気がついたときに、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして次の時間に1回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量投与時）の対応

- ・ 異常を感じたら医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ ピタバスタチン単剤からこの薬に変更される時に肝機能の検査が行われます。また、ピタバスタチン製剤の使用開始時より12週までの間に1回以上、それ以降は定期的（半年に1回など）に肝機能の検査が行われます。
- ・ 使用中は血中の脂質値を定期的に検査し、治療に対する反応が認められない場合には投与が中止されます。
- ・ 腎臓の機能に関する臨床検査値に異常が認められる人に、フィブラート系薬剤（ベザフィブラートなど）を併用する場合には、急激な腎機能の悪化を伴う横紋筋融解症があらわれることがあるので、定期的に腎機能検査等が行われます。筋肉の痛み、脱力感などの症状があらわれた場合には医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 妊婦または妊娠している可能性がある人、授乳中の人は、この薬を使用することはできません。
- ・ 他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
過敏症 かびんしょう	寒気、ふらつき、汗をかく、発熱、意識の低下、口唇周囲のはれ、息苦しい、かゆみ、じんま疹、発疹
横紋筋融解症 おうもんきんゆうかいしょう	手足のこわばり、手足のしびれ、脱力感、筋肉の痛み、尿が赤褐色になる
ミオパチー	筋肉の痛み、筋肉のこわばり、筋力の低下、筋萎縮

重大な副作用	主な自覚症状
免疫介在性壊死性 ミオパチー めんえきかいざいせいえしせ いみおばちー	手足のこわばり、手足のしびれ、筋肉の痛み、脱力感、筋力の低下
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振
黄疸 おうだん	白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる
血小板減少 けっしょうばんげんしょう	鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい
間質性肺炎 かんしつせいはいえん	咳、息切れ、息苦しい、発熱
重症筋無力症 じゅうしょうきんむりよく しょう	まぶたが重い、まぶたが下がる、物がだぶって見える、筋肉の疲労感、食べ物が飲み込みにくい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	寒気、ふらつき、汗をかく、発熱、脱力感、疲れやすい、体がだるい、力が入らない、体がかゆくなる、出血が止まりにくい
頭部	意識の低下
顔面	鼻血
眼	白目が黄色くなる、まぶたが重い、まぶたが下がる、物がだぶって見える
口や喉	口唇周囲のはれ、吐き気、歯ぐきの出血、咳、食べ物が飲み込みにくい
胸部	息苦しい、息切れ
腹部	食欲不振
手・足	手足のこわばり、手足のしびれ
皮膚	かゆみ、じんま疹、発疹、皮膚が黄色くなる、あおあざができる
筋肉	筋肉の痛み、筋肉のこわばり、筋力の低下、筋萎縮、筋肉の疲労感
尿	尿が赤褐色になる、尿の色が濃くなる

【この薬の形は？】

販売名	リバゼブ配合錠 LD	リバゼブ配合錠 HD
形状		
直径	8.1mm	8.1mm
厚さ	4.4mm	4.4mm
重量	218mg	218mg
色・剤形	白色、円形のフィルムコーティング錠	淡黄色、円形のフィルムコーティング錠
識別コード	 221	 222
PTP シート		

【この薬に含まれているのは？】

販売名	リバゼブ配合錠 LD	リバゼブ配合錠 HD
有効成分	ピタバスタチンカルシウム水和物／エゼチミブ	
添加剤	乳糖水和物、クロスポビドン、ヒプロメロース、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、結晶セルロース、ポビドン、クロスカルメロースナトリウム、ラウリル硫酸ナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、酸化チタン、クエン酸トリエチル、軽質無水ケイ酸、カルナウバロウ	乳糖水和物、クロスポビドン、ヒプロメロース、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、結晶セルロース、ポビドン、クロスカルメロースナトリウム、ラウリル硫酸ナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、酸化チタン、クエン酸トリエチル、軽質無水ケイ酸、カルナウバロウ、黄色三二酸化鉄

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：興和株式会社 (<https://medical.kowa.co.jp/>)

くすり相談センター

電話：0120-508-514

03-3279-7587

受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日・弊社休日を除く）